

ウィーン・今昔
ロンドンの今昔
12

ピアノリスト・北海道教育
大学岩見沢校准教授
深井 尚子



ウィーンの大晦日と元旦

あけましておめでとございます。今年もよろしくお願いたします。

ヨーロッパの大晦日と新年は、とても派手で、花火が上がったり、爆竹が鳴ったり、それこそ、鳴り物入りでカウントダウンをします。クリスマスを家族と祝うのは対照的に、新年は、みな、広場などに集まって、盛大に新年を喜び、誰ともキスをしてもいいという慣わしがあります。しかし、その騒ぎも元旦のみで2日から日常の暮らしに戻るのです。日本のような三が日の内なごという概念もありません。

ウィーン国立歌劇場では、大晦日、ヨハン・シュトラウスのオペレッタ「こもり」が上演されます。このオペレッタは、ウィーンの大晦日が題材になっていて、笑いあり涙ありとても楽しいオペレッタなので、大晦日の定番です。ここ数年は、歌劇場前に巨大なスクリーンが出現し、劇場内で行われている公演が映し出されるようになりました。大晦日の公演は、早くからチケットが完売となり、代金もかなり高額になるため、一般的市民はなかなか本物を見るのができないのが現状です。また、大晦日の公演の観客は男性はブラックタイ、女性はローブ・コルデという、かなり高いドレスコードでもあるため、敷居が高いという印象があります。

す。しかし、最近では、スクリーンで、実際を見られるようになったのです。これは、30年前では考えられないようなサービスです。とても好評で、大晦日は、多くの市民や観光客が、オペラ座の前で「こもり」を楽しんでいます。

元旦には、これも恒例の「ニューイヤーコンサート」が楽友協会の黄金ホールで行われます。この公演は、もう何年も前から日本を初め、全世界でも実況放送されていますので、ご存知の方も多いかと思いますが、この公演のプログラムも、ヨハン・シュトラウスのウィーンワルツやポルカが中心で、毎年、有名な指揮者を招聘して、華やかに行われます。今年は、リッカルド・ムティの指揮でした。この元旦のコンサートは、マティネで、現地時間の午前11時から、つまり、8時間の時差がある日本では、ちょうど、夜の7時から開演になります。ウィーンフィルは、大晦日にオペレッタ「こもり」を、元旦の午前中には、ウィーンワルツを演奏することになりますので、年末年始に一番忙しいのは、ウィーンフィルのメンバーかもしれません。

ウィーンは、同じドイツを話すドイツとは、かなり雰囲気の違いがあります。よく、ウィーンはドイツにあるように思われている方にお会いしますが、実は、ドイツとオーストリアは、性格も生活様式もだいぶ違っています。ウィーンは、600年も続いた、ハプスブルク家が統治をしていて、今も、貴族趣味的なエレガンスがあります。また、美食が大好きで、お菓子やコーヒーも普段の生活に溶け込んでいます。ウィーンには、100以上に件と云っていいくらい、のたさんのカフェが存在しますが、コーヒーのメニューは、1ページにも渡りますし、各お店のハプスブルクを中心に常時、30種類くらいのお菓子が並んでいます。それに対して、ドイツは実質剛健な気質で真面目です。エレガンスより実質、という感じでしょうか。

オーストリアとドイツは、同じドイツ語を話す国ですが、文化がだいぶ違うんですね。このテーマは、別の機会にお話したいと思っています。

ですが、実は、ドイツとオーストリアは、性格も生活様式もだいぶ違っています。ウィーンは、600年も続いた、ハプスブルク家が統治をしていて、今も、貴族趣味的なエレガンスがあります。また、美食が大好きで、お菓子やコーヒーも普段の生活に溶け込んでいます。ウィーンには、100以上に件と云っていいくらい、のたさんのカフェが存在しますが、コーヒーのメニューは、1ページにも渡りますし、各お店のハプスブルクを中心に常時、30種類くらいのお菓子が並んでいます。それに対して、ドイツは実質剛健な気質で真面目です。エレガンスより実質、という感じでしょうか。

オーストリアとドイツは、同じドイツ語を話す国ですが、文化がだいぶ違うんですね。このテーマは、別の機会にお話したいと思っています。

郷土文芸

岩見沢短歌会

舞い降りる刈り田の上の白鳥の落ち穂拾いか北の国へと 奥泉 修
白壁に真つ赤な鳥の葉照り映えてひつそりと建つ有島記念館 佐藤 和子
花に似し美しき女に出会ひたり涼やかに吹く風のこしも 三品 京子
雪になりコンニャク多めのおでん鍋アツアツと喰らう中三 加藤 眞理子
駒をもつ藤井聡太少年にまた還らむと西は天空へ 後 満枝
図書館のウォームシアアのポスターに心動くは寂しいのかわかし 中坪 幸子
茶柱のたまたまの偶然に浮き立つ思い新しき朝 寺西 勝子
元日の日差しへ年々思つとわが園車の欠けつあらんか 景浦 代志江
自らには余力あり日々の天を看取れる處しみながら 広田 和子

中空知の郷土文芸

赤平川柳社

老婦浄土の切符買いたがり 田上 知子
老身の翼羽ばたき宙を舞う 伊藤 幸一
老の深い根元知の泉 伊藤 幸一
ローカル線の地図から消えてゆく 田中 忠幸
ろくすっぽろびもしない一夜漬け 阿部 邦博
老兵は消えてもいいかと猫に聞く 田上 知子
朗報は寝て待つもか菊の酒 杉山 武志
ローソクの灯りへ父母よ無二の友 林 勝義
ローカル線秋風ついで電車くる 田上 知子
老骨に鞭打ち時の疲に乘る 佐野 六華
老婦リセットをしたい始発駅 田上 功

「あ、電子レンジ故障？」
「音がずいぶん小さくなってるよだから」
娘はレンジの側面に耳を寄せて言った。
思わずニマリ。胸の中で毒づいていたことなどさりと忘れ、よしよし、とレンジを撫でんばかりの私。

耳は遠くならないだろうと
思うのは根拠がある。昨年
百歳で他界した姑は、最後
まで普通に聞こえていたこと
や、実母も耳は遠くないこと
から、私の生活環境では、た
ぶん難聴にならないとの楽観
が働くからだ。

一寸先に何が待ち構えているかわからない
のが人生ではあるが、こうした些細な揺らぎ
が老いへの覚悟に繋がっていかば、それはそ
れで何かしらの展望が開けるというもの。
さて、安心したところで、肉まんでも温め
ますか。

とうとうきたか

辻村 淑恵



我が家の電子レンジは、止まったときにピーピーと高い音が鳴る。そのまま放置していると、少し経ってまたピーピー。これが何度か繰り返される。さささと取り出したさいよ、と言わねばかりの音。
この音とは相性が悪く、「いついねえ」とばかり扉を開ける。

五年以上、この攻防を繰り返してきただが、ひと月ほど前、この音があまり耳に障らなくなってきた。高年齢者は高い音から聴こえづらくなるっていつからなあ……。

とうとうきたか
気がついたとき
だが電子レンジの音が聞こえなくなっているのは確か。
とうとうきたか
も、同年代の知人に久しぶりで会った時

本ベスト10

- 単行本
- ① 広辞苑 第7版 普通版 新村出／編(岩波書店)
 - ② 漫画 君たちはどう生きるか 吉野源三郎(マガジンハウス)
 - ③ 1日1分見ただけで目がよくなる… 林田康隆(アスコム)
 - ④ 2018今日の治療薬 浦部晶夫他編集(南江堂)
 - ⑤ 大家さんと僕 矢部太郎(新潮社)
 - ⑥ おらおらでひとりいぐも 若竹千佐子(河出書房新社)
 - ⑦ 君たちはどう生きるか 吉野源三郎(マガジンハウス)
 - ⑧ 2018 看護師試験必読 三吉友美子他編著(成美堂出版)
 - ⑨ 夫の後始末 曾野綾子(講談社)
 - ⑩ ふたご 藤崎彩織(文藝春秋)

「広辞苑 第7版 普通版」
10年ぶりの改訂で、岩波書店も在庫を切らし重版中というほど大好評!!

- 文庫本
- ① 旅発 聯四郎巡検譚 上田秀人(光文社)
 - ② Killers ④⑤ 堂場瞬一(講談社)
 - ③ 俠客3 拵屋銀次郎半量記 門田泰明(徳間書店)
 - ④ 剣と十字架 空也十番勝負 青春篇 佐伯泰英(双葉社)
 - ⑤ オールド・テロリスト 村上龍(文藝春秋)
 - ⑥ キャロリング 有川浩(幻冬舎)
 - ⑦ 君の名は。 アナザーサイドアースバンド 加納新太(KADOKAWA)
 - ⑧ 蒼天見ゆ 葉室麟(KADOKAWA)
 - ⑨ 付度 百万石の留守居役 10 上田秀人(講談社)
 - ⑩ 神さまとおしゃべり さとうみつろう(サンマーク出版)

喜久屋書店岩見沢店(1/15~1/21)

ですが、実は、ドイツとオーストリアは、性格も生活様式もだいぶ違っています。ウィーンは、600年も続いた、ハプスブルク家が統治をしていて、今も、貴族趣味的なエレガンスがあります。また、美食が大好きで、お菓子やコーヒーも普段の生活に溶け込んでいます。ウィーンには、100以上に件と云っていいくらい、のたさんのカフェが存在しますが、コーヒーのメニューは、1ページにも渡りますし、各お店のハプスブルクを中心に常時、30種類くらいのお菓子が並んでいます。それに対して、ドイツは実質剛健な気質で真面目です。エレガンスより実質、という感じでしょうか。

オーストリアとドイツは、同じドイツ語を話す国ですが、文化がだいぶ違うんですね。このテーマは、別の機会にお話したいと思っています。

せつかで財布持たずにブチ家出
林 勝義
食欲は世事にかかわりなく進み
田中 忠幸
群青の海に余生の夢託す 佐野 六華
ミサイルを打ち独裁者の花火 高橋 和子
耳たぶにひびりの余韻ある昭和 杉山 武志
郭公の音が迎える無人駅 田上 功
八つ当たりする小石さえない都羅 田中 忠幸
叶わぬ夢孫に託して学資金 阿部 邦博
何時の日も私の花は不揃いで 林 勝義
猫鳴いて目覚める朝の和やかさ 田上 知子
生かされて先祖へ感謝の盆供養 大西 洋子
人情味欠けてしまった怪しい世 大西 洋子
冬の絵に明治の母の丸い背な 佐野 六華
変身を促し見せる化粧箱 田上 知子
新十津川いろは短歌会
兄とわれ血汗腰痛は序の口と励まし合いて 小林 悦子
亡き夫の闘病日記のくすれ文字見るやあの頃が胸にせまってくる 中井 富好
秋ひより日増しに色付く紅葉は私の心を和ませくれる 田中 幸恵
琴似の街まぐさかかか大虹に気分上昇札幌の朝 佐竹 知子
バチバチと煙つき小豆は陽に爆ぜる秋晴れ 野畑満智子
最中のむしろの上で 野畑満智子
かみなつき残りの花を惜しみつつ苦勞さんと朝顔しまふ 柳町 紀明
我の名を幾度も呼ぶ老い母に入浴スタッフは「ここにいます」と 山崎 匡子
車椅子の青年の旅次子高生が押し時計台から小樽へと 田中しづ子
秋晴れに野菜のかたづけ終えし今痛さに堪えたる脚をさすりぬ 田中 幸恵
「雪来るね」通りすがりの人言へり「参るよねえ」笑みで返しぬ 柳町 紀明
「喜寿」と告白すれば「まだ若い」と湯宿に憩う老人仲間が 野畑満智子
キャンベルに巨峰マスカット香のこもる棚の下よ味見三昧 山崎 匡子

くらしときめき
生活に感動と夢を 2018
月々1,500円の会費だけで鑑賞できます
熟年(70歳以上)は月々1,000円の会費です
会員募集中

クミコ コンサート ~クミコと歌う 大うたごえ喫茶~ 2月22日(木) 開場18:30 開演19:00 たきかわ文化センター 一般指定席 4,000円 一般自由席 3,000円 会員自由 会員証 NPO法人 アートステージ空知 滝川事務所 滝川市栄町3丁目5-2 Tel 0125-23-6330 Fax 0125-23-6371 メール artstagesorachi-takikawa@email.plala.or.jp	3月11日(日) 深川市 津軽三味線デュオ 輝&輝	6月3日(日) 滝川市 桂 宮治 独演会	6月24日(日) 深川市 旭川フィルハーモニー管弦楽団	7月22日(日) 滝川市 滝川出身 福田 将史 フルートのタベ	8月5日(日) 深川市 朗読と音楽の世界 日色ともゑ&マリオネット	8月 滝川市 イリス弦楽四重奏団
	9月7日(金) 滝川市 夏川りみ コンサート	9月23日(日) 深川市 映画 「はたるの星」	10月17日(水) 滝川市 春風亭 昇太	10月21日(日) 滝川市 地元シリーズ第4弾 吟剣詩舞 和翔流	11月8日(木) 深川市 オペラユニット LEGEND	12月2日(日) 滝川市 アイヌ文化とクラシック音楽の出会い 彩&奏